

金沢21世紀美術館「自治区ユース」
ROTH BART BARON 『場所たち』
コンサートと作曲ワークショップ

コンサート:4月18日(土)
作曲ワークショップ:4月19日(日)



アートワーク:原嶋 空
宣伝美術:原嶋 夏美

「君が生きれる ほんとの居場所をつくろう」

事業名	「自治区ユース」ROTH BART BARON 『場所たち』
開催日時	コンサート:2020年4月18日(土)18:00~20:00(開場17:30) 作曲ワークショップ:2020年 4月19日(日)10:00~16:00
会場	金沢21世紀美術館 シアター21
主催	金沢21世紀美術館[公益財団法人金沢芸術創造財団]
企画・制作協力	エピファニーワークス
お問合せ	金沢21世紀美術館 学芸課 TEL 076-220-2801(月曜日を除く10:00~18:00)

本資料に関するお問合せ

金沢21世紀美術館
事業担当:黒澤浩美、中田耕市 広報担当:石川聡子、落合博晃
〒920-8509 金沢市広坂1-2-1
TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802
<http://www.kanazawa21.jp> E-mail: press@kanazawa21.jp



概要

音楽はいつでも心を自由にする。一生の友となるような1曲を見つけることができれば、どんなに素晴らしいことだろう。人生の道は一直線じゃないから毎日いろいろ悩むこともあるけど、心地よい場所を見つけて自分らしく生きる。その時に助けになる言葉や音楽と一緒に探しに行こう！

一步を踏み出すことに迷う人たちに、誰にも伝えられない想いをもつ人たちに届けるROTH BART BARONのコンサート。翌日には彼らと共に音楽を作る作曲ワークショップを開催します。

コンサートと作曲ワークショップについて

音楽はおそらく人間が最初に発明した言葉よりも先に使われたコミュニケーション手段です。音楽の何が凄いかって言うとその肉体を持って人であれば誰だって音を出すことができるということです。今ではポップスと呼ばれて世間一般に聞かれる音楽たちはとても自然なものと言うよりはビジネスなものが優先されてしまう世界ですが、本来音を出すと言う事は誰にでもできるみんなが持っている最初の才能、特殊能力の1つなのです。

何をやっていいかわからない人、全然音楽を知らない人から、これから音楽を始めてみたい人、あるいは専門的に音楽を仕事にしていきたい人。バンドという形態でワークショップを通してどのように楽曲が作られているのか、実際に音を出して音楽を作ってみて1つの作品を生み出す、クリエイティブな時間を作ろうと思います。遠くの間で鳴き声を上げる狼たちのようにゆっくりと確かめるように声を合わせてゆく、そんな1日にしようと思います。

ROTH BART BARON 三船雅也

コンサート

出演：ROTH BART BARON 三船 雅也 (vo/gt)、中原 鉄也 (dr)

with Musicians：西池 達也 (key/ba)、岡田 拓郎 (gt)、竹内 悠馬 (tp/key/perc)、
須賀 裕之 (tb/key/perc)、大田垣 正信 (tb/key/perc)

日時：2020年4月18日(土) 18:00~20:00 (開場17:30)

場所：金沢21世紀美術館 シアター 21

対象：高校生以上

料金：一般3,500円(3,300円)、大学生2,000円(1,800円)、高校生1,000円(800円)

※()内は、前売り料金。学生は入場時証明書提示。

前売り券取り扱い：ArtSticker <https://artsticker.app/share/events/detail/134>

Peatix <https://bashotachi-kanazawa21.peatix.com/>



ArtSticker



Peatix

作曲ワークショップ

ROTH BART BARONと一緒に曲を作ってみよう！

日時：2020年4月19日(日) 10:00~16:00

場所：金沢21世紀美術館 シアター 21

対象：高校生

料金：無料

定員：15名(先着)

要事前申込：Webお申し込みフォーム <https://forms.gle/dWJZqkdeyfitF3DfA>

お問合せ：電話076-220-2801(金沢21世紀美術館学芸課 月曜日を除く10:00-18:00)



アーティスト・
プロフィール

ROTH BART BARON(ロットバルトバロン)

三船雅也 (vo/g)、中原鉄也 (dr) による東京を拠点に活動している2人組フォークロックバンド。2014年1st アルバム『ロットバルトバロンの氷河期』を真冬のフィラデルフィアにて制作。2015年には2nd アルバム『ATOM』をカナダ・モントリオールのスタジオで現地ミュージシャンとセッションを重ねレコーディングし、Felicityレーベルよりリリース。活動は日本国内のみならずアメリカ、アジア等にも及び一方、サマーソニック、フジロックなど大型フェスにも出演。独創的な内容とフォークロックをルーツにした音楽性で世代を超え、多くのファンを魅了している。2019年11月20日に4th アルバム『けものたちの名前』をリリース。ツアーは台湾公演も含め17都市18公演予定。金沢でも2014年以降、度々ライブを開催している。

www.rothbartbaron.com/

2



Photo: Seiji Shibuya

アルバム『けものたちの名前』試聴

<https://youtu.be/EFJapUZ8Bv0>

「自治区」と
「自治区ユース」

「自治区」は、2017年度より、金沢21世紀美術館が開始したプロジェクト。現代美術に限らず科学や音楽など他の領域を横断しつつ、年間を通してライブ、映像上映、トークシリーズ、滞在制作など多様なプログラムを継続的に実施している。「自治」をキーワードに、外部コミュニティとの連携・協働を通じて、展示室での展覧会とは違った実験的なアクティビティとして拡張。これまでに、八谷和彦、アルフレッド・ジャー、小金沢健人、曾我大穂、岡田利規、ウィテット・ヘーナムーン、チウ・ジージエ、岩崎貴宏、ホンマタカシ、平田オリザなど多彩なゲストを迎えている。2018年より、金沢港近くの「金石スタジオ」にて「自治区金石大野アートプロジェクト」を実施。アーティスト・イン・レジデンスとして、アーティストの田口行弘、ムン・キョンウォン&チョン・ジュンホが滞在制作を行ったほか、様々なパブリック・プログラムを展開中。

「自治区ユース」は、2017年度より開始した長期プログラム「自治区」から、主に高校生の参加による自主、自由、自立、自律、自治をコンセプトにしたプロジェクトの総称である。音楽、美術、文学、身体表現など芸術全般、科学、歴史、社会学など、多様な領域を横断するパブリック・プログラムや実験的なアクティビティを展開している。

「自治区ユース」
金沢 21 世紀美術館
高校生アンバサダー

「自治区ユース」は次世代の表現者、鑑賞者を育成していくため、同世代同士のコミュニケーションを大切にしています。2020 年度の活動に向けて、プログラムの情報をユース世代に届けるため、「高校生アンバサダー」として、主に広報に関する情報発信を行うボランティア活動を開始します。この活動への参加者について、2020 年度中の公募はせず、プログラム活動に関わるボランティアなどから随時有志を募ります。

活動期間と参加方法（予定）：

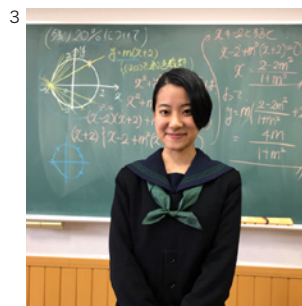
2020 年 3 月 3 日（火）～2021 年 3 月 31 日（火）

原則、ボランティア活動は年度末にて終了します。ただし、在学中は更新可能とします。

2020 年度中の公募はありません。2021 年度については、随時募集する予定です。

現在の参加予定者：

「自治区ユース」ROTH BART BARON『場所たち』コンサートと作曲ワークショップ
金沢 21 世紀美術館高校生アンバサダー 原嶋空 (HARASHIMA Sora)



2003 年金沢市生まれ。現在、金沢大学附属高等学校 1 年生。

両親に連れられ、幼少期より金沢 21 世紀美術館を毎週のように訪れるなど、庭のように馴染みのある場所として親しんできた。家族ぐるみで国内外のさまざまなアーティストと共に時間を過ごす機会もあるなど、芸術が身近にある環境に育った。また写真家・中乃波木氏と共に朗読劇に出演したり、「高校生による youth 芸術祭」(仮)の実現に向けて中心運営メンバーとして取り組むなど、自身も多方面からアートを探求している。2020 年度開催予定「自治区ユース ROTH BART BARON『場所たち』コンサートと作曲ワークショップ」のメインビジュアルのドローイングを手がけた。

〈原嶋空からのメッセージ〉

「私は金沢 21 世紀美術館が大好きです。小さな頃から公園に来るように、この美術館に遊びにきていました。そしてその頃から今もずっと、私をワクワクさせる楽しい場所です。アートはいつも私に新しいものの見方や、新しい表現を教えてください。このアートのワクワクを、たくさんの若い人達にも伝えていきたいです！（ROTH BART BARON について）曲を聞いたただけだともっと静かで優しい色のバンドを想像していましたが、ライブはとてもエネルギーで、迫りくる自然の雄大さのようなものを感じました。

演奏を聴くと夜空だったり、春の野原のような風景がバァーッと広がり、三船さんの高音の美しさ、ドラムの力強さに圧倒されました。2つの管楽器を正面を向いて吹くところが夜明けを知らせているようで鳥肌が立ちました。初めて聞いた曲でも思わず体が動き、観客とバンドが一体となっている感じが強かったです。思っていたより断然パワフルでアクティブ。みんなにもぜひライブに足を運んでほしいです！」

広報用画像

画像 1～3 を広報用にご提供いたします。ご希望の方は下記をお読みの上、広報室へお申し込みください。画像お申し込みフォーム ▶ https://www.kanazawa21.jp/form/press_image/

【使用条件】

※トリミングはご遠慮ください。作品が切れたりキャプション等の文字が画像にかぶったりしないよう、レイアウトにご配慮ください。

※情報確認のため、お手数ですが校正紙を広報室へお送りください。

※アーカイブのため、後日、掲載誌（紙）、URL、番組収録の DVD、CD などをお送りください。以上、ご理解・ご協力のほど、何とぞよろしくお願いいたします。